

お詫びと訂正

弊社刊行の『精神保健福祉士国家試験模擬問題集 2023』の本文中、以下の箇所に誤りがございました。お詫びして、訂正させていただきます。（2023年1月24日更新）

■問題編

該当頁	該当箇所	誤	正	備考
118 頁	問題 13 選択肢 5	主治医からの <u>指導</u> により、	主治医からの <u>指示</u> により、	2023/1/6 更新
177 頁	問題 63 選択肢 1	信用失墜行為の禁止として、 <u>違反した場合は罰則がある。</u>	信用失墜行為の禁止の <u>義務はない。</u>	2023/1/24 更新

■解答編

該当頁	該当箇所	誤	正	備考
70 頁	問題 42 選択肢 1 2 行目	母子及び父子並びに寡婦福祉法による措置は <u>第 2 号法定受託事務</u> である。	母子及び父子並びに寡婦福祉法による措置は <u>自治事務</u> である。	2022/12/ 2 更新
147 頁	問題 24 選択肢 2 1 行目	新救貧法では、 <u>ワークハウステスト</u> が批判され、	新救貧法では、 <u>ギルバート法の院外救済</u> が批判され、	2023/1/6 更新
211 頁	問題 63 選択肢 1 全文	× 精神保健福祉士法第 39 条に信用失墜行為として「精神保健福祉士は、精神保健福祉士の信用を傷つける行為をしてはならない」と、明記されている。 <u>しかし、違反した場合についての記載はない。</u>	○ 精神保健福祉士法第 39 条に信用失墜行為として「精神保健福祉士は、精神保健福祉士の信用を傷つける行為をしてはならない」と、明記されている。 <u>そして、第 32 条に「違反したときは、その登録を取り消し、又は期間を定めて精神保健福祉士の名称の使用の停止を命ずることができる」と記されている。</u>	2023/1/24 更新